

平成28年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 1-2 局・課名： 健康福祉局・介護事業者課

事業名	老人福祉施設整備補助	事業費(千円)	平成26年度決算額		平成27年度予算額	平成28年度要求額	
			1,636,905		5,350	1,234,405	
事業概要	【目的】 ・3年毎に策定する堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に定める施設整備を進めるため、公募で選定した法人に対し施設建設費等の一部を補助することにより、適切な施設整備を行う。 ・スプリンクラー等の消防設備を設置していない施設を運営する法人に対し、設置に要する費用の一部を補助することにより、施設入所者の安全性の確保を図ることを目的とする。 ・既存の多床室を有する特別養護老人ホームについて、居住環境の質を向上させるため、プライバシー保護のための改修を行う費用の補助を行う。 【内容】 ・公募で選定した法人に対し施設建設費等の一部を補助する。 ・既存小規模多機能型居宅介護事業所及び宿泊サービスを提供するデイサービス(おとまりデイ)に対し、スプリンクラー等設置に要する費用の一部を補助する。 ・既存従来型特別養護老人ホーム多床室に対しプライバシー保護のための改修費を補助する。 (概要) 施設整備 広域型特別養護老人ホーム…311,808千円 地域密着型特別養護老人ホーム…400,677千円 小規模老人保健施設…53,400千円 スプリンクラー等設置…31,720千円 プライバシー保護のための改修…436,800千円 【今年度要求のポイント】 ・おとまりデイが高齢者宿泊施設に位置付けられたため、スプリンクラー等の消防設備の設置が義務化される。堺市の平成27年9月末時点におけるスプリンクラー未設置の事業所は17件あり、これら事業所からの補助金適用の申請があれば支給するもの。 ・多床室を有する特別養護老人ホームにおいては、利用者のプライバシーが保たれていないという問題があったため、施設からの補助金適用の申請があれば支給するもの。	債務負担行為	期間		要求額(千円)		
			H28 ～ H29		208,000		
		主な要求内容			(単位:千円)		
		項目		27年度予算	28年度要求額	内容・積算等	
		広域型特養整備補助			311,808	【創設】3,712×80床×30%(出来高)	
						*70%は29年度予算で計上	
						【増床】3,712×60床	
		地域密着型特養整備補助			400,677	4,270×87床 他	
		小規模老健整備補助			53,400	53,400×1施設	
		スプリンクラー等設置補助		5,350	31,720		
		プライバシー保護のための改修補助			436,800	700×624床	
		合計		5,350	1,234,405		
		スケジュール(経過及び今後展開)					
		【経過(27年度)】 スプリンクラー等整備実績 2施設 3,000千円		【28年度】 施設整備…広域型特養1施設 他、地域密着型特養3施設、 小規模老健施設1施設 スプリンクラー設置 プライバシー保護改修		【今後予定(29年度～)】 施設整備補助金 (広域型特養) 70%は29年度で計上	
		みんなの審査会対象外 関連事業:					

整理番号： 11 - 3 - 0570